

来年度 十中・林町小 駕籠町小 の改修!

各校の改修内容の予定です。日本共産党は、学校ごとに他の改修要望(特別教室など)も聞き取り、合わせて行うことを強く求めています。

十中(築57年) 今年度新入生74名(昨年60名)と増

壁一廊下は木質系腰壁をつけ、教室側は柱型腰壁とする。扉等の建具は交換する。流し台は塗装か防水。手すりは撤去。天井一廊下全体張り替える。床一Pタイル等の床は撤去し、長尺シートを張る。2階の多目的室と英語教室は長尺シートを張る。校長室前は木の床張替。トイレドライ化、洋式化する。1階の中央トイレは「誰でもトイレ」にする。



林町小(築52年) 新入生88名(昨年62名)と増

壁一普通教室の壁は合成樹脂塗装をする。廊下は木質素材の腰壁、柱型とする。扉は交換し、欄間を強化ガラスとする。床一教室・廊下すべて長尺シート張りとする。流し台は塗装する。1階の特別支援学級のフローリングは研磨し、ウレタン塗装する。トイレドライ化、洋式化する。天井一廊下の化粧石膏ボードは部分張替とし、穴あきボードは張り替える。教室は吸音テックスとする。

駕籠町小(築50年) 新入生51名(昨年49名)と増

壁一塗装し直し、廊下は木質系腰壁とする。扉は新しく交換する。音楽室扉は防音扉にする。欄間は強化ガラス。流し台は塗装か防水。トイレドライ化、洋式化する。床一教室・廊下ともに長尺シート張とする。古いものは張り替える。天井一穴あき石膏ボードは張り替える。教室流し一古い配管は直す必要があるが、不明。



築84年になる明化小の「改築基本構想検討委員会」が、校長、PTA、町会長・区当局等の21名の委員で、昨年10月から7回開催され、報告が9月には出る予定です。復興小を新しく改築した中央区明正小学校や外観を残し改修した港区高輪台小などを視察し、検討が進んでいます。

明化小の改築について 求められる旧校舎の継承と新時代への対応

伝統ある器楽部の継続や音楽室を広くとること、アーチ天井や階段デザインの継承、学級増への対応、シンボルツリー等「地域の拠点」としての学校づくりに向け議論が煮詰められてきています。旧校舎の継承と、太陽光・木の使用、防災・非常電源・クールトレンチなど新時代への対応が求められています。



小石川植物園西側工事出土した縄文土器など

憲法第九条 日本国民は、正義と秩序を基調とする国際平和を誠実に希求し、国権の発動たる戦争と、武力による威嚇又は武力の行使は、国際紛争を解決する手段としては、永久にこれを放棄する。
② 前項の目的を達するため、陸海空軍その他の戦力は、これを保持しない。国の交戦権は、これを認めない。

2015 夏号

こうだ久美子の区議会レポート

議員控室
☎5803-1317 (FAX) 3811-3197
http://www.jcp-bunkyojugidan.gr.jp/
kouda@jcp-bunkyojugidan.gr.jp

文京区千石 2-43-11
☎3946-2218 (FAXも)

改選後初の6月議会 戦争法案(安全保障法制の関連法案)廃案を国に求める請願が採択!

高畑久子さんの談話 (文京平和委員会)

30日の本会議場では、請願採択という、これまでと180度違う区議会を拝見しました。「安倍さんは怖い」と青年や学生が立ち上がり、子どもや孫を戦場に送らせないという子育て世代、高齢者の強い意思が議会を動かしたと確信しました。

9条を守れ! が圧倒

6月30日の区議会本会議で、国会で審議中の安全保障法制関連法案は、「憲法9条に反する」などとして国に廃案を求める請願が採択されました。

この請願は、文京平和委員会が提出し、26日の総務区民委員会で、自民、公明の2人が反対。共産、未来、市民の計6人の賛成多数で採択されたものです。

いわゆる戦争法案に明確に反対の請願採択は23区では初めてです。世論調査でも法案「反対」、「違憲」は過半数を超え、内閣「不支持」は43%で「支持」を上回る状況です(毎日)。追いつめられているのは「戦争法」と安倍政権です。数の力の強行を許さぬ国民共同の世論と運動で「廃案、退陣」まで頑張りましょう。

選挙終われば値上げか!

私は、「文教委員会」と「地域振興特別委員会」に所属することになりました。

6月議会では、小中学校の改修・改築問題、中学校の教科書採択、そして、またもや区立幼稚園・育成室の保育料の再値上げ、区民施設の利用率の再値上げが、区当局から出されてきました。

消費税値上げ分から施設建設費、そして維持管理費までコスト計算して、利用料に転嫁していく今の区政は許せません。

区政のあり方が問われる事態です。



5期目頑張ります!

4月の選挙では、2395人という多くのご支持をいただきました。子育て・高齢者支援、まちづくり、災害対策、そして、平和を守ることに全力を尽くす決意です。

無料法律相談(要予約)

第1・第3木曜日
時間 午後3時~5時
場所 小竹ひろこ事務所 (小石川2-17-25)
TEL 090-8312-8408(こうだ)へ



後列左から2番目がこうだ

こうだ久美子の活動日誌

- | | | |
|--|--|---|
| <p>4月</p> <p>26日 区長・区議選投票日①</p> <p>27日 千石駅選挙結果報告、報告集会</p> <p>28日 区内一巡選挙報告</p> <p>5月</p> <p>1日 白山駅選挙結果報告</p> <p>7日 議会顔合わせ</p> <p>8日 千石駅宣伝、党会議</p> <p>9日 明化小道徳徳授業見学</p> <p>11日 党会議</p> <p>12日 白山駅宣伝、緊急予算要望づくり、団会議</p> <p>13日 千石地域会議</p> <p>15日 千石駅宣伝、水防訓練参加、地域宣伝</p> <p>16日 医療生協支部総会、文女連総会、文京後援会観劇会</p> <p>17日 党会議、戦争法夕方宣伝</p> <p>19日 団会議</p> <p>20日 白山駅宣伝、党会議、後援会世話人会</p> | <p>21日 区長申し入れ</p> <p>22日 千石駅宣伝、戦争法夕方宣伝</p> <p>24~26日 議員団合宿勉強会</p> <p>27日 大塚都バス車庫視察②</p> <p>28日 団会議、臨時議会、白山戦争法夕方宣伝</p> <p>29日 白山駅宣伝、議会質問検討</p> <p>30日 十中運動会、会議、生活相談、育成室聞き取り</p> <p>31日 消防救助大会、党会議</p> <p>6月</p> <p>1日 本会議質問打ち合せ</p> <p>2日 千石駅宣伝</p> <p>3日 本会議質問提出</p> <p>4日 小石川植物園遺跡見学</p> <p>5日 白山駅宣伝、意見書案提出、柳町小視察、戦争法夕方宣伝</p> <p>6日 地域会議、党会議</p> <p>8日 教育センターで教科書見学</p> <p>9日 戦争法宣伝</p> <p>10~15日 区議会本会議</p> <p>12日 白山駅宣伝③</p> <p>14日 土建デー</p> <p>16日 千石駅宣伝、教育委員会傍聴</p> | <p>17日 特別委員会準備</p> <p>18日 地域振興特別委員会、法律相談、戦争法宣伝</p> <p>19日 白山駅宣伝、夕方宣伝</p> <p>21日 委員会準備</p> <p>22日 文教委員会</p> <p>26日 白山戦争法夕方宣伝</p> <p>28日 地域会議・行動</p> <p>29日 団会議、戦争法白山宣伝</p> <p>30日 団会議、本会議</p> <p>7月</p> <p>1日 地域行動</p> <p>4日 党会議</p> <p>5日 党会議</p> <p>6日 要求懇談会(新婦人)</p> <p>7日 区議団ニュース入稿</p> <p>8日 団会議、夕方宣伝</p> <p>9日 総合教育会議・教育委員会傍聴</p> <p>要求懇談会(建設業協会・他)</p> <p>10日 区議会女性議連勉強会、後援会世話人会</p> <p>13日 要求懇談会(東京保健生協・他)</p> |
|--|--|---|



①左がこうだ



③



家族で



②右がこうだ



公約実現にむけ区議会で奮闘！ 中学校の全特別教室にクーラー設置が実現

日本共産党

区政情報

シビック改修計画

外壁等の調査・改修が進行中のシビックセンター。区は大規模改修の基本計画を策定します。試算で248億円かかるという改修の全容をきちんと区民に説明すべきです。学校や区施設改修を後回しにしてはなりません。

春日後楽園駅前再開発

178億円の税金投入となる超高層の再開発計画は、9月着工の告知板が出されました。「仮住まい・仮店舗が決まっていない」という地権者の声。風害や日照、交通への影響が懸念されます。

シルバーピア申込方法変更

区は来年度をめぐり、シルバーピア入居者選定方法を変更すると報告。「抽選」を廃止し「ポイント制」にし、年齢、所得、居住年数、住宅状況等を勘案し、住宅困窮度の高い人から入居しやすい方法を検討しているとのこと。日本共産党区議団は公営住宅の増設と合わせ行うべきだと提案しました。

前倒して6月工事、7月から快適授業

日本共産党区議団が求めてきた小中学校普通教室に続き全ての特別教室へのクーラー設置が実現しました。

昨年5月には26の小中学校を訪問し、同年6月の本会議で「暑い時期を迎える前に設置して欲しいとの要望に応えるべき…前倒して実施を」と求め、区側は「早急に使用できるように設置する」と答弁していました。

今年6月本会議で福手議員の「設置工事の状況は？」との質問に、教育長は「6月末で工事完了する」と回答。実態調査や議会論戦により工事が早まりました。

今年工事の学校	
一中	8教室
三中	7教室
八中	7教室
九中	9教室
十中	7教室
文林	9教室
本郷台	4教室

柳町小増築問題、35人学級、保育士処遇改善の請願採択！ 自・公は反対

今議会では、児童の増加で校舎を増築する柳町小学校の保護者や地域、歴代PTA会長等から出された、柳町小校庭面積を維持することを求める4請願が、共産・未来・市民の賛成で採択されました。心の拠り所の「やなぎの森」を守れという声を計画に反映するか、文京区の対応が注目されます。

他に、「新日本婦人の会」からの「35人学級を全学年に拡大する」ことを求める請願、保育士の処遇改善を求める請願が、共産・未来・市民の賛成で採択されました。自公は一貫して区民の声に背を向けました。

日本共産党区議団(7名)副議長を主張 議長は自民・副議長は公明に

4月の区議選の結果、自民9、共産7、公明5、民主4、諸派・無9と、議席増は自民と共産のみ。民主は、維新や無所属議員から10人会派「ぶんきょう未来」を結成し、今後は議案等には「是々非々」で臨むと表明。

共産党は、「未来」については今後の動向を注視し、議長は「白票」を投じ、副議長選は第二会派となった共産から出すことを表明。投票結果、議長は自民(白石氏)、副議長は公明(松丸氏)と決しました。



左より、金子、こうだ、いたくら、島元、関川、福手、まんだち区議=議場にて

中学校教科書採択について

教育委員会の教科書採択の方針は公正かつ適正としています。

文教委員会では、「太平洋戦争は自存自衛の戦争であった」等、育鵬社や自由社の歴史教科書は事実と異なる記載があり、子どもたちが学ぶ教科書にはふさわしくない、教科書を使用する教師や子どもたちの声を一番大切にすべきと要望しました。

待機児童過去最高に庭のある保育所を

今年4月、どの保育も受けられない児童は昨年の104人を上回る132人とさらに深刻です。自治体には保育の実施義務があり(児童福祉法24条1項)、認可園を希望しながら認可外(認証、保育ママ、幼稚園預かり等)の保育を受けている児童を



加えた449人と新規申込者に対し、認可園を用意する責任がありますが、新設計画は3園で定員220人程度です。同時に、保育条件はどの子にも平等である必要があります。区は、取得した外務省宿舍跡地(千石3)に来年度誘致する私立園の事業者募集で園庭設置を条件にします。引き続き、園庭やプールのある認可園を求めていきます。

使用料などまた値上げに

育成室1万円、幼稚園1万3千円を提案

6月の総務区民委員会で「使用料、手数料の改定の考え方」が報告されました。3年前、財政の健全化と「受益者負担」を理由に、いっせいに施設使用料や駐輪場料金(3年間で12倍)、育成室・幼稚園保育料が上げられました。「3年ごとに見直す」と、消費税増税の転嫁を理由に来年度から更なる値上げです。

現行料金が区の使用料案より低い場合は、

上限20%でどんな値上げされ、その結果、区民施設の使用料は軒並み100~200円、シビックの区民会議室は最高800円の値上げです。さらに育成室保育料は月額1万円、幼稚園は13,000円が提案され、「子ども子育て会議」で検討が進められます。

区は9月にも条例改定を予定しています。「値上げストップ!」の声をあげましょう。



元町公園・旧元町小の保全活用 地元・区民意見を取り入れよ

有識者が一年かけて検討していた元町公園・旧元町小学校の保全・有効活用に関する提言が、六月の総務区民委員会で議論されました。提言では、関東大震災の復興小公園・小学校52のうち当時の姿を伝える唯一のもので、区が歴史性、防災性、公共性に配慮した保全活用を具体化するよう期待しています。しかし区は、区としての方針やビジョンも示さず、年内に事業者プロポーザルの検討、年明けに公募、そして選定、設計、30年度に工事着工と発表。これに対して「地元無視も甚だしい」と地元町会から、区長、議長に抗議文が出されました。区は、区民意見を充分に取り入れ保全と活用の具体案を責任もって示すべきです。

朗報 国有地の活用で特養ホーム整備!

新たな特養ホーム建設に向け、総合福祉センター北側台地の財務省小日向住宅跡地(約7100㎡・写真)を取得するため、区は国との協議を開始しました。また、難航していた春日2丁目の旧建設省宿舍跡地は、区が取得し100床規模の特養を計画しています。2017年4月開設予定の旧教育センター跡地(春日)の116



床に次ぐ計画ですが、500人を超える待機者の願いに応えるために、新たな用地確保が課題でした。茗荷谷の都バス車庫跡地も特養など区が活用するよう求めています。